

薬剤別服薬指導ガイドンスDB

大分類

医療機関システム

調剤薬局システム

中分類

服薬指導支援

概要

処方された医薬品ごとに、服薬指導すべき内容や薬物治療管理上の重点項目を表示、選択、記録することができるデータベース

特徴

指導内容をワンクリックで指導記録に記載可能

タイトルや初回指導フラグにより指導内容の選択が容易

薬物治療管理上の
重点項目*についても
データ化

* 添付文書の【警告】、漫然投与関連、小児への投与時注意、注射薬投与中・投与後の注意等

薬剤別服薬指導ガイドンスDB

ご利用場面

薬物治療管理や服薬指導の業務支援に

- 患者さんに必要な指導内容の表示・選択
- 指導記録の記載の効率化
- 入院時のベッドサイドでの服薬指導
- 退院時指導
- 在宅医療における薬物治療管理
- 副作用の確認

患者さん向け薬剤情報の提供用に

薬剤別服薬指導ガイドンスDB

データ構成 (1)薬剤情報データ

医薬品	YJコード
効能・効果	詳しい説明 簡単な説明
副作用	主な副作用 重大な副作用の初期症状
服薬指導文	医薬品の注意事項(1~30)

服薬指導ガイドンスデータ

- 医薬品ごとに項目別に薬剤情報を保持
- コメント情報はすべてコード化
- 必要な項目を組み合わせて、ご希望の情報構成、出力順の設定が可能
- 内外用薬のほか、注射薬も搭載

薬剤別服薬指導ガイドンスDB

データ構成 (2)服薬指導ガイドンスデータ

服薬指導文コード/ 拡張コード	キーコード
年齢(上限・下限)/ 性別	出力制御用
服薬指導分類名	服薬指導の内容別分類名
服薬指導用タイトル	服薬指導内容の要約
服薬指導文	服薬指導、薬物治療管理上注意・ 確認すべき事項
薬歴記載用指導文1	指導記録に記載できる文体
初回指導フラグ	初回の指導を推奨
指導文2フラグ	指導文2データの有無

- 分類名、タイトル、初回指導フラグの活用により指導内容の選択が容易
- 服薬指導時に確認すべき事項については、その結果を指導文2より選択が可能

指導文2データ
『有』の場合

指導文2データ

薬剤別服薬指導ガイドンスDB

データ構成 (3)指導文2データ

服薬指導文データ

連番	「服薬指導文」と複数の選択肢データの紐付け
指導選択コメント	選択肢を端的に表現
薬歴記載用指導文2	「服薬指導文」での確認事項に応じた指導内容 指導記録に記載できる文体

- 「服薬指導文」が確認事項の場合の選択肢のデータ
- 指導選択コメントにより、指導内容の選択が容易

薬剤別服薬指導ガイドンスDB

薬剤情報のデータ例と選択イメージ

医薬品名: ラミクタール錠小児用2mg

指導内容	
<input checked="" type="checkbox"/> 効能効果	てんかんの発作を抑える薬です。 脳に働き、神経の過度の興奮を抑えます。
<input type="checkbox"/> 主な副作用	うとうとする、めまい、発疹、胃腸障害、頭痛、肝機能検査値異常等が 現れることがあります。
<input type="checkbox"/> 重大な副作用の 初期症状	発熱、寒気がする、気分が悪い、冷や汗が出る、体がだるい、…(以下略)。

は服薬指導時に選択した場合を想定

薬剤別服薬指導ガイドンスDB

服薬指導ガイドンスデータのデータ例と選択イメージ (1)

: 注意事項

医薬品名: ラミクタール錠小児用2mg(抜粋)

分類名	指導内容
<input type="checkbox"/> コンプライアンス 厳守	医師から指示された用法用量に従って服用して下さい。 自己判断で服用を中止しないで下さい。
<input type="checkbox"/> 眠気・めまい・ 脱力感・視力障害*	眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、 注意して下さい。
<input checked="" type="checkbox"/> 相互作用 (薬・食品)	他に服用中または使用中の薬があるかどうかを確認。

指導文2データ

*年齢別に異なるデータ(データ例は15歳以下)を保持、成人向けでは自動車運転注意を記載

は服薬指導時に選択した場合を想定

薬剤別服薬指導ガイドンスDB

服薬指導ガイドンスデータのデータ例と選択イメージ (2)

: 注意事項 指導文2

指導文2データ

指導選択コメント

他に服用中または使用中の薬があるかどうかを確認。

- 本剤と相互作用のある薬剤を使用している場合
- 本剤との相互作用のない薬剤を使用している場合
- 使用していない場合

薬歴記載用指導文2

併用薬があり本剤との相互作用がある。
相互作用を確認し、対処方法を検討。

は服薬指導時に選択した場合を想定

薬剤別服薬指導ガイドンスDB

服薬指導ガイドンスデータのデータ例と選択イメージ (3) : 重点項目

分類名	タイトル/指導内容
<input checked="" type="checkbox"/> 治療管理	<p>[小児] 適切な剤形であるかを確認(チュアブル錠)</p> <p>チュアブル錠が問題なく服用できるかを保護者に確認。</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 服用させにくく対処が必要な場合<input type="checkbox"/> …(中略)…<input checked="" type="checkbox"/> 性状(味、色、形、におい等)が苦手な場合
<input type="checkbox"/> 治療管理	<p>[警告]* 重篤な皮膚障害の高リスク注意<小児></p> <p>TEN、皮膚粘膜眼症候群、…(中略)…、 患者への注意喚起と副作用発現の有無を確認。</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 副作用とそのリスクについて説明が必要な場合<input type="checkbox"/> …(以下略)

指導文2データ

* [警告] は添付文書上の【警告】欄に基づくデータを示す
 は服薬指導時に選択した場合を想定

薬剤別服薬指導ガイドンスDB

服薬指導ガイドンスデータのデータ例と選択イメージ (4)

: 重点項目 指導文2

指導文2データ

指導選択コメント

チュアブル錠が問題なく服用できるかを保護者に確認。

- 服用させにくく対処が必要な場合
- …(中略) …
- 性状(味、色、形、におい等)が苦手な場合

薬歴記載用指導文2

本剤の性状(味、色、形、においなど)が苦手である。他の規格や剤形、または他社同等製剤への変更が可能かを検討し、医師に疑義照会。

は服薬指導時に選択した場合を想定

薬剤別服薬指導ガイドンスDB

薬歴・指導記録記載文表示例:

服薬指導時にデータ例の を選択した場合の薬歴記載例

医薬品名: ラミクタール錠小児用2mg

#ラミクタール錠小児用による薬物治療

- ラミクタール錠小児用の効能効果を説明。

- 他に服用中または使用中の薬があるかどうかを確認。
併用薬があり本剤との相互作用がある。相互作用を確認し、対処方法を検討。

- チュアブル錠が問題なく服用できるかを保護者に確認。
本剤の性状(味、色、形、においなど)が苦手である。他の規格や剤形、または他社同等製剤への変更が可能かを検討し、医師に疑義照会。